

推進委員ちば

Vol.416

2026. 1.

千葉県交通安全活動推進センター



玉前神社(長生郡一宮町)

令和8年 交通安全年間スローガン決定! (内閣総理大臣賞)

《自動車の運転者 (同乗者を含む) に呼びかける部門》

急ぐほど 狭まる視野と 増すリスク

《歩行者等 (自転車等利用者を含む) に呼びかける部門》

親を見て 子供も止まる 赤信号

《子どもたちに交通安全を呼びかける部門》

車から ぼくたちみえない 手をあげよう



年頭のごあいさつ

千葉県警察本部
交通部長

植竹 昌人

明けましておめでとうございます。

千葉県交通安全活動推進センター及び地域交通安全活動推進委員

の皆様におかれましては、御家族、御親族とともに穏やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

皆様には、平素から地域における交通安全活動に御尽力いただくとともに、警察行政の各般にわたり、深い御理解と御支援を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、令和7年中の交通情勢を振り返りますと、交通事故死者数は、全国ワースト上位であったほ

か、飲酒運転による交通事故は、一定数減少したものの、いまだに多く発生しており、大変厳しい情勢でありました。

このような情勢を踏まえ、悲惨な交通事故を1件でも減らすため、県警といたしましては、「飲酒運転の根絶に向けた取組の推進」、

「歩行者保護『ゼブラ・ストップ』等の徹底」、「運転に集中させるための交通環境の醸成」、そして「自転車その他の小型モビリティ対策の強化」を4つの柱に掲げ、

飲酒運転を始めとする悪質・危険な交通違反の指導取締りを徹底するほか、こどもや高齢者を始めとする歩行者の安全確保、自転車や

小型モビリティ利用者の交通安全意識の向上への取組や交通安全施設の整備など、県内の交通実態を踏まえた各種対策を推進して参ります。

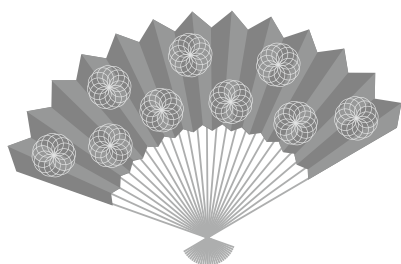
本年4月からは、16歳以上の自転車運転者の交通違反に対し、交通反則通告制度、いわゆる「青切符」制度が導入され、自転車の交通違反で検挙された後の手続きが大きく変わります。県警といたしましては、中学生や高校生を始めとした若者世代を中心に、交通规则の理解と遵守の徹底を図るとともに、交通反則通告制度の周知に向けた交通安全教育や指導啓発活動を推進し、自転車の交通事故防止対策を講じて参ります。

交通事故を防止するためには、警察、関係機関・団体、地域等が一体となり、社会全体の交通安全意識の向上が不可欠であります。

皆様方におかれましては、「交

通安全県ちば」の実現に向け、引き続き、交通事故の防止と交通安全活動にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、千葉県交通安全活動推進センターの益々の御発展と地域交通安全活動推進委員の皆様のご健勝と御多幸を心から祈念申し上げます。年頭の御挨拶とさせていただきます。



千葉県警察本部交通部 交通総務課長



松本 安弘

謹んで、新年のお慶びを申し上げます。

千葉県交通安全活動推進センター及び地域交通安全活動推進委員の皆様におかれましては、平素から、交通安全活動に御尽力いただきとともに、警察行政各般にわたり、深い御理解と御協力を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、令和7年中における県内の交通事故の特徴につきましては、亡くなられた方のおよそ半数が高齢者であったほか、歩行中の交通死亡事故が最も多く発生いたしました。また、減少はしたものの、

飲酒運転による交通事故も後を絶たず、大変憂慮すべき状況でありました。

このような情勢の中、県警では、安全安心を実感できるくらしの実現に向けた「4つの柱」を掲げ、交通事故を抑止するために各種取組を推進して参ります。

一つ目は、「飲酒運転の根絶に向けた取組の推進」です。飲酒運転は、悪質・危険な犯罪であり、徹底した交通取締りを実施するほか、ドライバーのみならず、飲食店や事業者等に対する広報啓発活動等を推進するなど、県民総ぐるみで、飲酒運転根絶機運の醸成を図って参ります。

二つ目は、「歩行者保護『ゼブラ・ストップ』等の徹底」です。歩行者の安全を確保するため、歩行者等妨害等違反の指導取締りを推進するとともに、歩行者に対する正しい横断を促すための指導啓発活動等を推進して参ります。

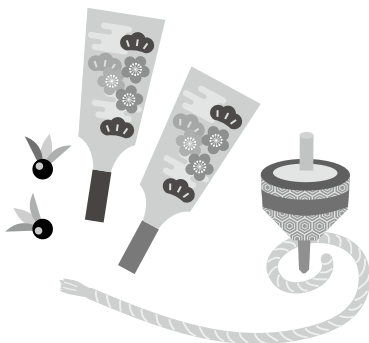
三つ目は、「運転に集中させるための交通環境の醸成」です。交通死亡事故の原因の約8割が、前方不注意、安全不確認等の安全運転義務違反であることを踏まえ、警察官の姿を見せる街頭活動や重大事故に直結する「ながらスマホ」の指導取締りの強化を図るほか、高齢運転者を始めとした運転操作不適合等の交通事故を防止するため、サポカーの普及や「はればれ運転」等の周知に向けた広報活動を推進して参ります。

四つ目は、「自転車その他の小型モビリティ対策の強化」です。今年の4月から16歳以上の自転車運転者による一定の違反行為に対して、交通反則通告制度が導入されることを踏まえ、中学生、高校生を中心とした交通安全教育等を推進し、あらゆる世代における自転車の交通ルール等の周知を図るとともに、自転車乗車用ヘルメットの着用促進に向けた取組を推進

してまいります。

「交通安全県ちば」の実現には、地域における交通安全意識の向上が不可欠でありますので、皆様におかれましては、引き続き各種交通安全活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、千葉県交通安全活動推進センターの益々の御発展と地域交通安全活動推進委員の皆様の御健勝と御活躍を心よりお祈り申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。



空
港

◆街頭監視の実施

12月11日、成田空港貨物地区周辺交差点において、警察・関係団体と街頭監視を実施し、通行車両に交通事故の防止を呼びかけた。

佐
倉

◆飲酒運転根絶キャンペーン

12月11日、「ナリタヤ八街店」周辺路上において、警察・関係団体と啓発物資を通行車両に配布して、飲酒運転の根絶と交通事故の防止を呼びかけた。

市
原

◆飲酒運転根絶キャンペーン

12月11日、JR五井駅周辺において、警察・関係団体と啓発物資を通行車両に配布して、飲酒運転の根絶と交通事故の防止を呼びかけた。



旭

◆飲酒運転根絶キャンペーン

12月17日、旭警察署前において、警察・関係団体と「サインボード」を活用し、通行車両に飲酒運転の根絶と交通事故の防止を呼びかけた。

地域交通安全活動推進委員研修会日程

日 時	会 場	対 象 者
3月3日(火) 14:00～16:00	千葉運転免許センター (二輪棟2階 第1学科試験室) 千葉市美浜区浜田2-1 TEL 043-271-8481	令和7年中における 地域交通安全活動推進委員研修会 の未受講者

発 行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター
ホームページアドレス <https://www.chiba-ankyo.or.jp>



〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
TEL 043-271-8481